平成22年度 第4回教育研究評議会議事録

日 時 平成22年7月21日(水)14時35分~16時35分

場 所 情報学部大会議室

出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山﨑、浅利、舩橋、杉山、佐藤、寺村、今野、山本、梅澤、國宗、荒川、酒井、西原、村井、増田、東郷、佐古、竹内、高木、鈴木、渡邉修、永津、渡邊尚、田中、三村、加藤の各評議員

欠席者 青山評議員

陪席者 大戸、塩田の各監事 太田、佐藤の各学長補佐 池谷保健管理センター所長

I 前回議事録の承認について

平成22年度第3回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

Ⅱ 審議事項

1 静岡大学外国人学生規程の一部改正について

石井委員から、外国人学生の検定料、入学料及び授業料を各種プログラム 履修学生に限定せず、学長が特に必要と認めた場合に不徴収とするための標 記規程の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、原案ど おり承認した。

- 2 静岡大学浜松キャンパス共同利用機器センター規則の一部改正について
- 3 静岡大学浜松キャンパス共同利用機器センター運営委員会規則の一部改 正について
- 4 静岡大学浜松キャンパス共同利用機器センター利用規則の一部改正について

柳澤委員から、①浜松キャンパス共同利用機器センターに専任教員を配置することを明記し、②副センター長を任命する者を学長に改めること等に伴う標記規則の一部改正について、資料2によりそれぞれ説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 静岡大学こころの相談室規程の一部改正について

佐藤委員から、こころの相談室における相談を有料化することに伴う標記 規程の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どお り承認した。

なお、加藤委員から本件が医療行為には当たらないかとの発言があったが、 当該業務は医療行為ではなく先行大学の例にならって有料化とするもので

6 ドイツ連邦共和国ブラウンシュバイク工科大学とのダブルディグリー特別プログラム(複数学位制度)(DDP)の覚書の締結について

永津委員から、ブラウンシュバイク工科大学とのダブルディグリー特別プログラムの覚書の締結について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7 ナンシー第2大学(フランス共和国)との大学間交流協定更新について

太田学長補佐から、ナンシー第2大学との大学間交流協定更新について、 資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、更新日については、2010年1月10日とすることで、相手大学の了解を得ているとの発言があった。

8 学生の懲戒について

杉山委員から、学生の懲戒について、席上配付資料により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅱ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第4回企画戦略会議(H22.7.7)について、資料6により概要説明があった。

なお、石井委員から、「学生支援組織の充実について」に関し、資料7により詳細説明があり、意見交換が行われた。

おって、同委員から、10月開催の教育研究評議会で審議したい旨発言が あった。

(意見交換で出された主な意見)

- ①複雑で分かりにくい。現行と改正案を比較できる対照表を作成してほしい。
- ②学習支援・キャリアサポート部門には外部の方を入れる必要がある。……特任教員等に外部の方を依頼予定である。
- ③学習支援とキャリアサポートは異なるものであるので、切り離すべきである。……大学の4年間を見通して勉学指導をするので切り離せない。
- ④学部での補習教育の取扱いはどうなるか。……キャリアデザイン教育F D部門が学部と連携して教育内容を検討する。
- ⑤入り口、中身、出口で学生のサポートが必要である。
- ⑥大学院生に対するキャリアサポートも不可欠である。

2 経営協議会報告

議長から、第2回経営協議会(H22.6.25)について、資料8により概要報

告があった。

3 静岡大学テニュア・トラック制度に基づく教員雇用の調査について

碓氷委員から、第3回教育研究評議会(H22.6.16)で承認された「部局におけるテニュア・トラック制度の骨子について」に基づき、各部局における 平成23年度以降のテニュア・トラック教員雇用希望の照会文書を発送する ので、各部局で検討の上、8月末までに回答願いたい旨依頼があった。

なお、同委員から、骨子を規則化するため、「改革特区人材システム改革 推進本部」で検討を行っており、9月の教育研究評議会で提案したい旨発言 があった。

4 西南林業大学(中華人民共和国)との大学間交流協定について

太田学長補佐から、西南林業大学との大学間交流協定を締結したことについて、資料9により報告があった。

5 次期学術情報ネットワーク(SINET4)について

碓氷委員から、次期学術情報ネットワーク(SINET4)について、資料10により報告があった。

6 平成22年度夏期FD研修会について

佐藤学長補佐から、平成22年度夏期FD研修会について、資料11により報告があった。

7 教員採用等報告

議長から、資料12により、情報学部1名及び人文社会科学研究科1名の 教員採用の報告があった。

Ⅲ その他

1 学長緊急メッセージについて

議長から、国立大学関係予算の確保・充実の要望について、資料13により説明があった。

2 その他

- (1) 増田委員から、施設の利用状況実態調査について、調査の目的及び調 書の記載方法が判読しにくい旨発言があった。山﨑委員から施設環境マ ネジメントの関係でスペースの調査を行っているもので、調書の内容が 分からない場合は、財務施設部で対応したい旨発言があった。
- (2) 永津委員から、第4回企画戦略会議(H22.7.7)で説明のあった「安全保障輸出管理」に基づき本学では、何を対象とするのか明確にしていただきたい旨依頼があった。学術情報部長から、関係WGで検討の上、 秋頃までに方向性を示したい旨発言があった。

(3) 次回の教育研究評議会は9月15日(水)に開催することとした。

以 上